

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地			
くしろせんもん学校	昭51年4月1日	杉村 典史	〒084-0910 北海道釧路市昭和中央2-7-3 (電話) 0154-51-3195			
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地			
学校法人ほっかいどう学院	昭和43年3月14日	伊原 明	〒084-0910 北海道釧路市昭和中央2-7-3 (電話) 0154-53-1111			
分野	認定課程名	認定学科名	専門士	高度専門士		
教育・社会福祉	専門課程	こども環境科	平成6年文部科学省 認定	—		
学科の目的	東北海道地域における数少ない幼稚園教諭・保育士の養成機関として、関係施設との連携を深めながら実践的な職業教育の質の向上に努め、また、企業との連携により実践的な能力を身につけ、且つ人間性豊かな教育者、保育者を輩出するための専門課程を目指すことを目的とする。					
認定年月日	平成29年2月28日					
修業年限	昼夜	講義	演習	実習	実験	実技
2	79	47	62	11	0	1
生徒総定員	生徒実員	留学生数(生徒実員の内数)	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
100人	46人	0人	7人	19人	26人	
学期制度	■前期:4月1日～9月30日 ■後期:10月1日～3月31日		成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 評価の基準:授業の目標・概要、授業計画、評価方法、テキスト等をシラバスにより明示している。 評価の方法:科目の内容により筆記試験、実技試験、レポート、学修意欲等を総合して評価している。秀・優・良・可・不可の5段階評価。		
長期休み	■学年始:4月1日 ■夏季:8月7日～8月14日 ■冬季:12月24日～1月9日 ■学年末:3月10日～3月31日		卒業・進級条件	卒業:2年以上在学し、79単位以上取得し、かつ幼稚園教諭2種免許状または保育士資格取得のために必要な所定の科目を履修する。 進級・進級:各科目の単位認定状況に基づき進級判定会議により判断する。		
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 ・学習面、生活面、実習等について担任を中心に、学科所属教員及び、学生支援担当教員による個人面談の随時実施。 ・長期欠席者には、本人・保護者との面談を実施。必要に応じて関係機関(医療・福祉・行政等)との連携を図り対応。		課外活動	■課外活動の種類 学生会、学校祭実行委員会、ボランティア活動、地域社会奉仕活動(交流)  ■サークル活動: 無		
就職等の状況※2	■主な就職先・業界等(令和3年度卒業生) 【認定こども園】かしわ認定こども園/標津町/釧路風の子認定こども園【幼稚園】昭和三スポーツ幼稚園/中標津ひかり学園/豊川学園/札幌きたの幼稚園/根室つくし幼稚園/認定こども園釧路めぐみ幼稚園【保育園・託児所】グローバルキッズ(横浜市)/ちゅうわ発寒保育園(札幌市)/昭和三どんぐりの家保育園/治水どんぐりの家保育園/遠矢七五三会/ワーカースコープ/幕別町保育士【児童福祉施設】まりも学園/武久/ソレゾレ【障がい児・者施設】NPO法人地域生活支援ネットワークサロン【その他】釧路町役場(相談業務) ■就職指導内容 ジョブカード有資格者の教員による就職相談、担任による就職指導、ジョブカフェの開催、施設からの求人訪問者による学生へのミニ説明会等 ■卒業者数 27 人 ■就職希望者数 25 人 ■就職者数 24 人 ■就職率 96 % ■卒業者に占める就職者の割合 : 88.8888889 % ■その他  (令和3年度卒業者に関する令和4年5月1日時点の情報)		主な学修成果(資格・検定等)※3	■国家資格・検定/その他・民間検定等 (令和3年度卒業者に関する令和4年5月1日時点の情報)  資格・検定名 種 受験者数 合格者数 保育士 ① 26人 26人 幼稚園教諭2種 ① 26人 26人 ネイチャーゲームリーダー ③ 27人 27人 ムーブメント教育・療育初級指導員 ③ 12人 12人  ※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当するか記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他(民間検定等)  ■自由記述欄		
中途退学の現状	■中途退学者 5名 ■中退率 10% 令和3年4月1日時点において、在学者5名2名(令和3年4月1日入学者を含む) 令和4年3月31日時点において、在学者4名7名(令和4年3月31日卒業者を含む) ■中途退学の主な理由 進路変更、体調面の不調、不適応 ■中退防止・中退者支援のための取組 ・担任を中心にその他の教職員(学生支援担当教員等)の連携のもと、個人面談を計画的かつ状況に応じて実施している。 ・保護者との情報共有を重視しながら連携を進めるとともに、必要に応じ、保護者懇談会の開催や保護者との個別面談を実施している。 ・進路変更による中退者に対しては、自己の適性等を見つめなおすことができるような関わりを持つとともに、ハローワークや若者サポートステーション等との連携により、新たなスタートに向けての意欲を高める相談支援を行っている。					
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 有 ■特待制度:各学年若干名～年間300,000円の授業料免除(家庭の経済的状況だけでなく、学業・人物・意欲など他の要素もあわせて総合的に選考) ■専門実践教育訓練給付: 非給付対象					
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: 無					
当該学科のホームページURL	http://www.sakaseru.com					